

発達障害児者向け歯科治療支援ソフト『はっするでんたー』の多言語化と
家庭・療育での活用に向けた開発
株式会社マイクロブレイン

【 報告書PDF 26 MB 】

※全体の概要

発達障害者（発達障害児）が歯科治療を受ける際、イラストや動画などを用いて視覚的にわかりやすい解説をわかりやすく行う事で、治療行為に対する理解・納得性の獲得と、不安の軽減やパニックの抑制を狙う。海外での需要に合わせたiOS向け移植と多言語化、及び家庭療育に向けたアプリケーションの汎用化を進める。

※試作した機器またはシステム1 はっするでんたーiPad 製品版

普及と今後のバリエーション展開を念頭に、iPad専用アプリケーションとして移植。ユーザビリティの向上と多言語化に成功し、またプロテクトケースによる堅牢化やアプリケーション操作の一部制御など、子どもの不意のパニックに対する安全性も獲得している。



図1 はっするでんたーiPad 製品版

※試作した機器またはシステム2 ユープラス社製プロテクトケース及び無線スイッチへの対応

助成事業として「トーキングエイド」を開発したユープラス社の製品、プロテクトケースと無線スイッチを採用した。ケースは堅牢性の向上を得られた。無線スイッチは医師側がハンズフリー操作を行える他、子どもとのコミュニケーション・レクリエーションへの活用が期待できる。



図2 VESA対応プロテクトケース



図3 無線スイッチコントローラー